

<No11 : 水準測量>

次の文は、公共測量における水準測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 手簿に誤った読定値を記載したので、訂正せずに再観測を行った。
2. 観測に際しては、レベルに直射日光が当たらないようにする。
3. 標尺は、2本1組とし、往観測の出発点に立てた標尺は、復観測の出発点には立てない。
4. 路線に見通しのきかない曲がり角があったため、両方の標尺が見える曲がり角にレベルを設置して観測した。
5. やむを得ず1日の観測が固定点で終わる場合、観測の再開時に固定点の異常の有無を点検できるようにする。